

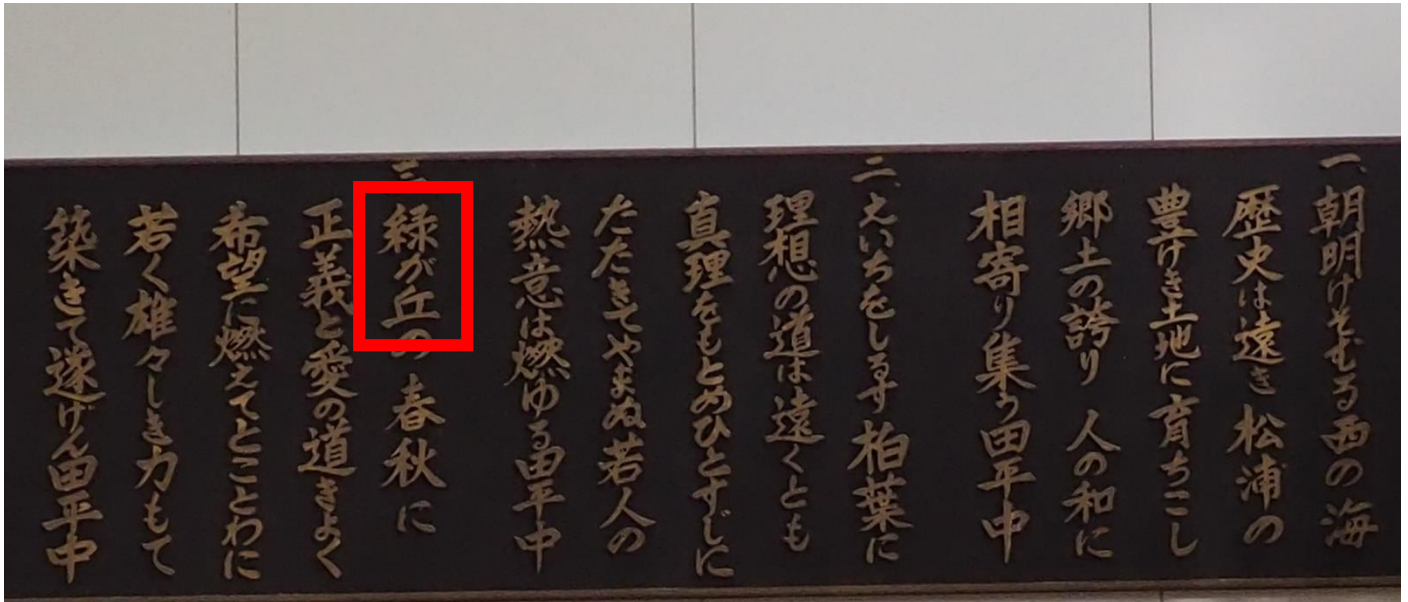
# 緑が丘

校訓  
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」  
学校教育目標  
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校  
学校だより第29号  
(令和6年3月)  
文責 西澤 庄藏



田平中学校に集う証の校歌に思いを馳せました。卒業証書授与式目前です。



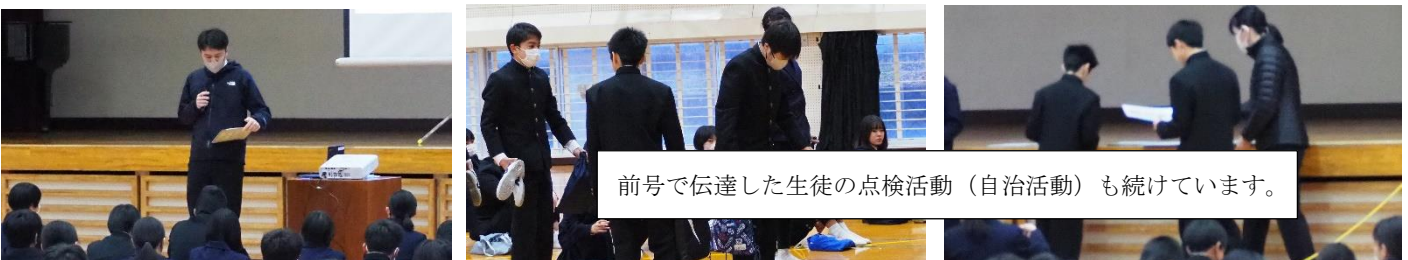
注) 学校便りのタイトル「緑ヶ丘」も、校歌の歌詞から引用しています。

写真は体育館に掲示されている校歌【歌詞】が記されている重厚なパネルからです。

3/5(火) 全校朝会を行いました。全体指導との兼ね合いで、校歌斉唱はありませんでしたが…。上の写真は集会の終わり(退館する際)に「全ての生徒がパネルを見ないで校歌が歌えるだろうか」と思いを巡らせつつ撮影したものです。

3月初旬に公立高校で卒業証書授与式があって臨席する機会がありました。出席した高校(猶興館高校)が私の母校でしたので、校歌斉唱を歌詞カードを見ないで歌うことができました。久しぶりの機会でしたが、自然と歌詞が湧いて出た感でした。校歌は、卒業生にとって、その学校を卒業した証が確認でき、愛校心が募って誇りすら感じさせる不思議な力があります。

本校でも卒業証書授与式が目前です。ほかにも修了式や離任式など、校歌を歌う機会が多い節目の時事です。皆さんたちが集う証が詰まった校歌を声高々に歌いたいと改めて感じました。



前号で伝達した生徒の点検活動(自治活動)も続けています。

ちなみに、全校朝会では、生徒指導担当の草野教諭から SNS 利用に関係した発信方法等、再度の全体指導を行いました。「及ぼす影響、拭えぬ代償」について説きました。SNS 事案は「見えない生徒指導」とも言われ、正確な実態がつかみにくく、問題が生じる都度、立ち止まって、繰り返しの指導を行っている昨今です。

